

第 19 回 日本獣医がん学会 プログラム

日時 2018年7月7日(土)・8日(日)

会場 東京コンベンションホール(東京都)

(敬称略)

7月7日(土)

総合教育講演：腫瘍の臨床診断と治療(8科目) (10:00~18:00)
(日本獣医がん学会獣医腫瘍科認定医II種講習会対応)

【中会議室1】(各講演 90分)

タイムテーブル	ClassA	演題	演者	座長
10:00~11:30	A-1	臨床病理学	石田 卓夫 (赤坂動物病院)	和田 貴仁 (ビジョン動物 愛護病院)
11:45~13:15	A-2	診断学総論	保坂 創史 (南大沢どうぶつ病院)	松田 裕樹 (ゼファー動物病院)
13:15~14:45	< 休憩 >			
14:45~16:15	A-3	治療学総論	長田 雅昭 (神戸ピア動物病院)	三澤 果林 (Pet Clinic アニホス)
16:30~18:00	A-4	外科療法	古川 敬之 (JARMeC 名古屋)	小澤 秀之 (セキ動物病院)

【中会議室2】(各講演 90分)

タイムテーブル	ClassB	演題	演者	座長
10:00~11:30	B-1	細胞診断学	皆上 大吾 (日本獣医生命科学大学)	堀 雄一郎 (北川犬猫病院)
11:45~13:15	B-2	画像診断学	華園 究 (酪農学園大学)	三瓶 祐太 (沢村獣医科病院)
13:15~14:45	< 休憩 >			
14:45~16:15	B-3	化学療法	杉山 大樹 (ファミリー動物病院)	鶴飼 綾子 (代官山動物病院)
16:30~18:00	B-4	放射線療法	中山 智宏 (日本大学)	松村 健太 (杉田動物病院)

【教育講演／病理】 (10:00～11:00)

【大ホール】進行 塚田 祐介

タイムテーブル	演題	演者	時間
10:00～10:50	剖検を通じて学んだ、 あんなこと、こんなこと	近藤 広孝 (日本大学)	50分
10:50～11:00	質疑応答		10分

【教育講演／外科1】 (11:10～12:10)

【大ホール】

タイムテーブル	演題	演者	時間
11:10～12:00	腹腔内の外科解剖	藤田 淳 (東京大学)	50分
12:00～12:10	質疑応答		10分

【教育講演／放射線療法】 (12:20～13:15)

【大ホール】進行 中山智宏(日本大学)

タイムテーブル	演題	演者	時間
12:20～13:00	オルソボルテージ放射線治療 法令に基づくガイドライン	坂大 智洋 (新潟動物画像診断 センター)	50分
13:00～13:15	質疑応答		10分

【ランチオンセミナー】 (13:35～14:35)【大ホール】協力:株式会社日立パワーソリューションズ・吉田電材工業株式会社
(ランチ提供:150名、聴講のみ可能)

タイムテーブル	演題	演者	時間
13:35～14:35	常電圧放射線発生装置使用の実際	坂大 智洋 (新潟動物画像診断 センター)	60分

【内科セッション】

(15:00~18:00)

Oncologic Emergencies 骨髄毒性への対応

【大ホール】進行 高橋 雅(鹿児島大学)、辻本 元(東京大学)

タイムテーブル	演題	演者	時間
15:00~16:00	化学療法に起因する骨髄抑制の対処法	小林 哲也 (日本小動物がんセンター)	60分
16:00~16:10	休憩		20分
16:10~17:30	<ショートレクチャー> 各施設における 骨髄抑制時の対応および予防について	伊藤 哲郎 (麻布大学附属動物病院) 入江 充洋 (四国動物医療センター) 瀬戸口 明日香 (ペイサイドアニマル クリニック) 細谷 謙次 (北海道大学)	80分
17:30~18:00	総合討論および質疑応答		30分

【一般口演/臨床研究】

(10:00~12:09、15:00~17:09)

【小ホール】発表10分・質疑応答7分

タイムテーブル	演題	演者	座長	時間
10:00~10:17	ドキシソルピシン投与との関連が 疑われる不整脈を認めた猫の1例	志津田 陽平 (ペイサイドアニマル クリニック)	遠藤 美紀 (池尻大橋 動物病院)	17分
10:17~10:34	抗がん剤調製における曝露状況と 閉鎖式薬物移送システムの 使用効果	竹村 晨 (松原動物病院)		17分
10:34~10:51	Bcell High Grade リンパ腫に 続発して IMHA (Immune-mediated Hemolytic Anemia)が認められた犬の1例	出浦 知也 (ふく動物病院)		17分
10:51~11:01	休憩			10分
11:01~11:18	高悪性度消化器型リンパ腫と その治療中に皮膚へ発生した リンパ腫に対し外科切除および 化学療法を実施した犬の1例	前川卓哉 (西川動物病院)	古川 敬之 (日本動物高度医 療センター 名古屋)	17分
11:18~11:35	右心耳腫瘍を疑った 特発性収縮性心膜炎の犬の1例	佐藤 恵一 (茶屋ヶ坂動物病院)		17分
11:35~11:52	上顎部分切除および眼球摘出を 行ったアミロイド産生性歯原性腫瘍 の猫の1例	豊原 理仁 (埼玉動物医療センター)		17分
11:52~12:09	外科療法およびトセラニブを 投与し、長期生存した 肺転移のある腎細胞癌の犬の1例	平林 美幸 (埼玉動物医療センター)		17分

タイムテーブル	演題	演者	座長	時間
15:00～ 15:17	若齢犬に発症した 皮膚肥満細胞腫の2例	水野 累 (水野動物病院)	金井 詠一 (麻布大学)	17分
15:17～ 15:34	前頭洞内アスペルギルス症に 対して外科切除および抗真菌薬の 経口投与を行った犬の1例	村上 昭弘 (葉山どうぶつ病院)		17分
15:34～ 15:51	動注化学療法を実施した 鼻腺癌の猫の1例	川村悠太 (川村動物病院)		17分
15:51～ 16:01	休憩			10分
16:01～ 16:18	Facial axial pattern flap による 欠損部再建後の口腔内被毛に 対して表皮切除術を実施した 犬の1例	小山田 和央 (松原動物病院)	佐藤 敏彦 (さとう動物病院)	17分
16:18～ 16:35	血管内浸潤と腹腔内出血を伴った 犬の褐色細胞腫の1例	市川美佳 (日本動物高度医療 センター)		17分
16:35～ 16:52	良性尿管腫瘍により 片側尿管閉塞を示した犬の1例	松村 健太 (杉田動物病院)		17分
16:52～ 17:09	包皮と反転陰茎粘膜を使用し、 膀胱全摘を行った犬の2例	田戸 雅樹 (ネオベッツ VR センター)		17分

◆懇親会◆

18:30～20:30 日本獣医がん学会 懇親会

◆会議◆

12:00～13:00 雑誌編集委員会 小会議室C

13:00～14:00 認定委員会 小ホール

◆オープン会議◆

14:00～15:00 企画委員会

14:00～15:00 専門医制度実行委員会

14:00～15:00 JONCOL 編集委員会

◆東京スクエアガーデン5F◆

●受付

●展示会場 ホワイエ等

●座長・演者・アドバイザー控え室 小会議室A

●事務局・スタッフ控え室 小会議室B

*時間・会場等の都合により、プログラムの変更がある場合がございます。ご了承ください。

7月8日(日) メインシンポジウム 犬の鼻腔腫瘍

メインシンポジウム 犬の鼻腔腫瘍

(9:00~12:10)

【大ホール】座長 中山 智宏(日本大学)

タイムテーブル	演題	演者	時間
9:00~9:40	診断概要(画像と生検)	藤原 亜紀 (日本獣医生命科学大学)	40分
9:40~10:00	病理診断	浅川 翠 (どうぶつの総合病院)	20分
10:00~10:10	<休憩>		10分
10:10~10:50	治療概要	細谷 謙次 (北海道大学)	40分
10:50~11:10	各施設での治療①(RT中心に)	南 毅生 (南動物病院)	20分
11:10~11:30	各施設での治療②(RT±PDT)	圓尾 拓也 (麻布大学)	20分
11:30~11:40	<休憩>		10分
11:40~12:10	総合討論		30分

【大ホール】座長 細谷 謙次(北海道大学)

(14:40~18:00)

前半:症例発表 25分、質疑応答 5分、後半:症例発表 15分、質疑応答 5分

タイムテーブル	演題	演者	時間
14:40~15:10	鼻腔腫瘍の緩和的外科療法	生川 幹洋 (三重動物医療センター)	30分
15:10~15:40	鼻腔腫瘍の動注療法	小林 正行 (動物先端医療センター・AdAM)	30分
15:40~15:50	<休憩>		10分
15:50~16:10	鼻腔内腫瘍に対して 緩和外科手術を適応した犬の3例	橋本 直幸 (倉敷動物医療センター アイビー動物クリニック)	20分
16:10~16:30	骨転移を認めた犬の鼻腺癌の1症例	藤崎 友裕 (大阪府立大学)	20分
16:30~16:40	<休憩>		10分
16:40~17:00	重度頭蓋内浸潤を伴う鼻腔内腫瘍の予後	和田 悠佑 (大阪府立大学 獣医臨床センター)	20分
17:00~17:20	研究報告(放射線治療成績)	加藤 太司 (南動物病院)	20分
17:20~18:00	総合討論		40分

アドバイザー:浅川 翠、中山智宏、藤原亜紀、圓尾拓也、南 毅生

9:00~メインサテライト 犬の鼻腔腫瘍 中会議室1

【教育講演／内科】 (9:00～11:00)

【中会議室2】進行 高橋 雅

タイムテーブル	演題	演者	時間
9:00～10:50	犬種から考える腫瘍性疾患(仮)	大参 亜紀 (東京大学)	110分 休憩 含む
10:50～11:00	質疑応答		10分

【教育講演／外科2】 (11:30～12:45)

【中会議室2】

タイムテーブル	演題	演者	時間
11:30～12:35	動画で学ぶ腫瘍外科	高木 哲 (麻布大学)	65分
12:35～12:45	質疑応答		10分

【ランチョンセミナー】 (13:00～14:00)

【大ホール】協力:東栄新薬株式会社(ランチ提供:500名、聴講のみ可能)

タイムテーブル	演題	演者	時間
13:00～14:00	露地栽培キングアガリクスの 免疫増強・抗腫瘍効果	元井 章智 (慶應義塾大学 SFC 研究所、 東栄新薬株式会社)	60分

【症例から学ぶ CPC】 (14:40～18:00)

CPC(Clinico Pathological Conference) テーマ:膀胱腫瘍

【中会議室2】コーディネーター 小笠原 聖悟

タイムテーブル	演題	演者	時間
14:40～16:00	膀胱腫瘍の診断	古川 敬之 (JARMeC 名古屋) 金 尚昊 (北海道大学)	80分
16:00～16:40	休憩		20分
16:40～18:00	膀胱腫瘍の治療	古川 敬之 (JARMeC 名古屋) 金 尚昊 (北海道大学)	80分

アドバイザー 近藤広孝、高木 哲、高橋朋子、根尾櫻子、原田 慶、福田祥子

◆認定医認定証授与式

14:00～14:30 大ホール

◆会議◆

13:00～14:00 総会・理事会 中会議室1

◆オープン会議◆

8:00～8:50	WVCC・国際情報委員会	中会議室2
8:00～8:50	内科委員会	小ホール
8:00～8:50	外科委員会	小会議室A
8:00～8:50	放射線部会	小会議室B
8:00～8:50	病理部会	小会議室C